



S Y L L A B U S

平成 27 年度高大連携授業

# 前期授業計画

(科目概要)

大学コンソーシアムあきた

## 目 次

1	英語の楽しさ再発見	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 1
2	フランス文化入門	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 2
3	高校とは違う大学の生物学	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 3
4	生命の誕生からヒトへの道	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 4
5	C言語プログラミング	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 5
6	コンピュータ、役に立ちます	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 6
7	コンピュータで機械加工を操る仕組み	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 7
8	電子技術の最前線	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 8
9	応用生物科学への招待	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 9
10	植物とその生産を科学する	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 10
11	おもしろ生物学 ここだけの話	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 11
12	生物環境科学への招待	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 12
13	高校生のためのアグリビジネス入門	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 13
14	哲学カフェ	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 14
15	自分の心を理解して、未来を考える	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 15
16	国際教養学への招待	(国際教養大学)	・ ・ ・ ・ ・ 16
17	高校生のための看護学入門	(日本赤十字秋田看護大学)	・ ・ ・ ・ ・ 17
18	【地域×アート、地域×デザイン】	(秋田公立美術大学)	・ ・ ・ ・ ・ 18
19	言葉の世界へようこそ	(聖霊女子短期大学)	・ ・ ・ ・ ・ 19
20	ようこそ保育の道へ	(聖霊女子短期大学)	・ ・ ・ ・ ・ 20
21	食品と栄養の基礎知識	(聖霊女子短期大学)	・ ・ ・ ・ ・ 21
22	暮らしを創る介護福祉士の役割	(日本赤十字秋田短期大学)	・ ・ ・ ・ ・ 22
23	楽しく学べる保育入門	(聖園学園短期大学)	・ ・ ・ ・ ・ 23
24	CADによるものづくり体験	(秋田職業能力開発短期大学校)	・ ・ ・ ・ ・ 24
25	ソフトウェアのしくみ	(秋田職業能力開発短期大学校)	・ ・ ・ ・ ・ 25
26	模型でさぐる建物の空間構成	(秋田職業能力開発短期大学校)	・ ・ ・ ・ ・ 26

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田大学				
<b>科目名</b> (サブタイトル)	<b>英語の楽しさ再発見</b> ～英語を様々な角度から研究する～		<b>科目</b>	(学部・学科) 教育文化学部 学校教育課程				
		<b>担当者</b>	(職・氏名) 准教授 若有 保彦 他(4名)					
<b>授業概要</b> 大学の英語学習では、英語力を伸ばすだけでなく、英語を様々な角度から研究します。本講座では、英語という言語の仕組みや英語の文化的背景、英語学習の効果的方法を秋田大学の英語担当教員と一緒に考えていきます。								
<b>授業方法と留意点</b>	担当者の話を聞くだけではなく、視聴覚教材を通して英語学習を体験したり、実際に学習活動をしてもらうこともある。受講者は特に大学で「英語」を専攻しようとする方でなくてもかまわない。英語が苦手という人にとっても、また新しい視点から英語を見直す機会になるものと期待する。							
<b>授 業 計 画</b>								
< 6月3日(水) >								
第1講: 「異文化間コミュニケーション—英語で自分を耕す」 教授 佐々木 雅子								
< 6月10日(水) >								
第2講: 「言語・コミュニケーション研究と英語学習」 教授 星 宏人								
< 6月17日(水) >								
第3講: 「英語圏文化を理解する」 教授 村上 東								
< 6月24日(水) >								
第4講: 「英語学習の目的と効果的な英語学習法」 准教授 若有 保彦								
<b>テキスト</b>	特になし							
<b>参考文献</b>	白井恭弘『外国語学習の科学—第二言語習得論とは何か』							
<b>開講時期</b>	前期	水曜日	17:30～19:00	<b>開講日</b>	6/3	6/10	6/17	6/24
<b>関連科目</b>	特になし			<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田大学			
<b>科目名</b> (サブタイトル)	フランス文化入門		<b>科目</b>	〈学部・学科〉教育文化学部 人間文化講座			
			<b>担当者</b>	〈職・氏名〉准教授 辻野 稔哉			
<b>授業概要</b> フランスの文化について、言語や文学、音楽や絵画、映画といった様々な角度から紹介します。同時に、大学における人文科学系の学習についての入門講座でもあります。							
<b>授業方法と留意点</b>	毎回、プリントを配付して授業を進めていきます。						
<b>授 業 計 画</b>							
<u>&lt;6月9日(火)&gt;</u>							
第1講「フランスについて学ぶということ」 フランスのことを学ぶということが、私たちにとってどんな意味をもつのかを考えます。							
<u>&lt;6月23日(火)&gt;</u>							
第2講「フランスの言語文化について」 フランス文学について、具体的な例をいくつか見ながら、その魅力を探ります。							
<u>&lt;6月30日(火)&gt;</u>							
第3講「様々なフランスの文化について」 映画や絵画など、様々な角度からフランスの文化について考えます。							
<b>テキスト</b>	講義内容についてのプリントを毎回配付します。						
<b>参考文献</b>	適宜、授業内で紹介して行きます。						
<b>開講時期</b>	前期	火曜日	17:30~19:00	<b>開講日</b>	6/9	6/23	6/30
<b>関連科目</b>	国際学、文学			<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田大学					
<b>科目名</b> (サブタイトル)	高校とは違う大学の生物学 ～暗記科目でない生物学～			<b>科目</b> <b>担当者</b>	(学部・学科) 教育文化学部 英語・理数教育講座 (職・氏名) 准教授 石井 照久				
<b>授業概要</b> 高校までの暗記中心になりがちな生物学と違い、大学での生物学は、観察・実験を重要視して、生き物から学ぶことにより生命現象を捉えようとしています。この授業では大学での観察・実験を少し味わってもらいます。									
<b>授業方法</b> <b>と留意点</b>	テキストは特に指定しません。参考文献は、購入の必要はありませんが、興味があったら購入して下さい。								
<b>授 業 計 画</b>									
< 6月2日(火) >									
第1講: 「大学の生物学はここが違う！」 生物学は面白い 役に立つ 生き物って? 植物? 動物?									
< 6月9日(火) >									
第2講: 「細胞をみてみよう！」 普段見慣れている生き物も細胞でできている 細胞は増える 細胞は死ぬ でもがん細胞は不死身?									
< 6月16日(火) >									
第3講: 「海の生物を知ろう！」 地表の約70%を占める海には多様な生物がいる 海の環境が悪化すると									
< 6月23日(火) >									
第4講: 「動物の体をみよう！」 動物の体は基本的には似ている 解剖をしてみよう									
< 6月30日(火) >									
第5講: 「遺伝子の正体であるDNAをみよう！」 遺伝子は何をしているか? DNAを抽出してみよう  <その他>この授業は、秋田大学を会場に開講します。 秋田大学 手形キャンパス 住所 秋田市手形学園町1-1 電話018-889-2681									
<b>テキスト</b>	なし								
<b>参考文献</b>	「生物学超入門」 大石正道著 日本実業出版社 1300円+税 「遺伝子時代の基礎知識」 東嶋和子著 講談社 1040円+税 「“生きている”ってどういうこと」 培風館 2100円+税								
<b>開講時期</b>	前期	火曜日	17:30~19:00	<b>開講日</b>	6/2	6/9	6/16	6/23	6/30
<b>関連科目</b>	なし			<b>会場</b>	秋大手形	秋大手形	秋大手形	秋大手形	秋大手形

## 平成27年度高大連携授業&lt;前期&gt;授業要目(科目概要)

## Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田大学					
<b>科目名</b> (サブタイトル)	生命の誕生からヒトへの道 ～生命科学入門～			<b>科目 担当者</b>	(学部・学科) 理工学部 生命科学科 理工学研究センター (職・氏名) 准教授 布村 渉				
<b>授業概要</b> 過酷な地球環境の大変動を生き抜いて来た生物たち。その果てにヒトは誕生しましたが、一方では様々な病気のリスクを背負うことになりました。ヒトが病気にかかる原因を生物の辿った足跡から紐解いてみましょう。									
<b>授業方法 と留意点</b>	各テーマについて、皆さんと討論しながら授業を進めていきます。積極的な討論を希望します。5回の講義は一連の流れになりますので、連続して出席されることを希望します。高校での履修科目は問いません。								
<b>授 業 計 画</b>									
< 6月6日(土) >									
第1講(13:30~15:00) 「生命の誕生」 地球型生命ってなに？									
第2講(15:15~16:45) 「単細胞から多細胞生物へ」 酸素を作ったのは誰？									
< 6月13日(土) >									
第3講(13:30~15:00) 「恐竜の出現と絶滅」 なぜ恐竜は大きくなり、絶滅してしまったのか？									
第4講(15:15~16:45) 「恐竜時代を生き抜いた哺乳類の戦略」 恐竜の陰で生きのびた哺乳類。その時、得たものは？									
< 6月20日(土) >									
第5講(13:30~15:00) 「進化の代償」 進化の代償、それが病気？									
<b>テキスト</b>	毎回、プリント資料を配布する予定です。								
<b>参考文献</b>	地球・生命の大進化 田近英一著(新星出版社)								
<b>開講時期</b>	前期	土曜日 集中		<b>開講日</b>	6/6 13:30~	6/6 15:15~	6/13 13:30~	6/13 15:15~	6/20 13:30~
<b>関連科目</b>	理系科目全般			<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

従来型授業

単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田県立大学					
<b>科目名</b> (サブタイトル)	<b>C言語プログラミング</b> ～ちょっと先取り、 大学のプログラミング授業～		<b>科目 担当者</b>	(学部・学科) システム科学技術学部 電子情報システム学科 (職・氏名) 准教授 廣田 千明 他(3名)					
<b>授業概要</b> パソコンやスマートフォンで動くアプリケーションはプログラミング言語でプログラムされています。本科目では代表的なプログラミング言語であるC言語を講義と実習により学習します。									
<b>授業方法 と留意点</b>		実習を交えながら授業を進めます。 本科目は、秋田県立大学システム科学技術学部電子情報システム学科必修科目「プログラミング演習」の3回分の授業に相当します。本科目受講生は希望すれば、本科目を単位取得予約型授業に切り替え、残りの12回の授業を受講することで単位を取得することが可能になります。(※別途高校生科目等履修生としての手続きが必要となります)							
<b>授 業 計 画</b>									
<6月13日(土)>									
第1講：(13:30～15:00) 「プログラミング入門(1)」									
第2講：(15:15～16:45) 「プログラミング入門(2)」									
<6月20日(土)>									
第3講：(13:30～15:00) 「C言語の基本的規則(1)」									
第4講：(15:15～16:45) 「C言語の基本的規則(2)」									
<6月27日(土)>									
第5講：(13:30～15:00) 「簡単な計算・プリプロセッサ(1)」									
第6講：(15:15～16:45) 「簡単な計算・プリプロセッサ(2)」									
担当教員：准教授 廣田 千明、准教授 能登谷 淳一、准教授 渡邊 貫治									
<p>&lt;その他&gt;この授業は、秋田県立大学本荘キャンパスを会場に開講します。</p> <p>会場 学部棟Iコンピュータ実習室GI201</p> <p>住所 由利本荘市土谷字海老ノ口84-4</p> <p>電話 0184-27-2000</p>									
<b>※単位の取得については初回の授業で詳しく説明します。</b>									
<b>テキスト</b>	当日資料を配布します。								
<b>参考文献</b>	「Cの絵本」アंक著、翔泳社		<b>評価方法</b>	単位取得希望者は課題とレポートにより評価します。					
<b>開講時期</b>	前期	土曜日 集中	<b>開講日</b>	6/13 13:30～	6/13 15:15～	6/20 13:30～	6/20 15:15～	6/27 13:30～	6/27 15:15～
<b>関連科目</b>	情報		<b>会場</b>	県大本荘	県大本荘	県大本荘	県大本荘	県大本荘	県大本荘

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田県立大学					
<b>科目名</b> (サブタイトル)	コンピュータ、役に立ちます ～コンピュータの活用法とその背景～			<b>科目</b> <b>担当者</b>	(学部・学科) システム科学技術学部 電子情報システム学科 (職・氏名) 准教授 廣田 千明 他(5名)				
<b>授業概要</b> 私たちの身のまわりにある様々な問題を解決するためにコンピュータが利用されています。そこで本科目ではコンピュータを使って解決するために必要な基礎的考え方や様々な技術の活用法を学びます。									
<b>授業方法</b> <b>と留意点</b>									
<b>授 業 計 画</b>									
<6月2日(火)>									
第1講:「コンピュータを使った問題解決」				准教授 廣田 千明					
コンピュータを使ってどのような問題が解決できるか広く紹介します。									
<6月9日(火)>									
第2講:「パケットの中身をみてみよう」				助教 寺田 裕樹					
コンピュータを使ってデジタルデータをみてみます。									
<6月16日(火)>									
第3講:「音の仕組み、音を作る(創る)には」				准教授 渡邊 貫治					
音の物理的な側面、感覚的な側面に基づくコンピュータによる音の合成の話です。									
<6月23日(火)>									
第4講:「折り紙で幾何学」				准教授 松下 慎也					
折り紙の工学への応用について紹介します。多面体作りにも取り組みます。									
<6月30日(火)>									
第5講:「プログラムを作ってみよう」				助教 橋浦 康一郎					
ビジュアルプログラミングを用いて簡単にプログラムを作る方法を紹介합니다。									
<その他>この授業は、秋田県立大学本荘キャンパスを会場に開講します。									
会場 第1～4講→共通施設棟K336、第5講→学部棟コンピュータ実習室GI201									
住所 由利本荘市土谷字海老ノ口84-4									
電話 0184-27-2000									
<b>テキスト</b>	当日資料を配布します。								
<b>参考文献</b>	授業の中で紹介します。								
<b>開講時期</b>	前期	火曜日	17:30～19:00	<b>開講日</b>	6/2	6/9	6/16	6/23	6/30
<b>関連科目</b>	数学、情報			<b>会場</b>	県大本荘	県大本荘	県大本荘	県大本荘	県大本荘



## 平成27年度高大連携授業&lt;前期&gt;授業要目(科目概要)

## Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田県立大学					
<b>科目名</b> (サブタイトル)	コンピュータで機械加工を 操る仕組み			<b>科目</b> <b>担当者</b>	(学部・学科) システム科学技術学部 機械知能システム学科 (職・氏名) 准教授 高橋 武彦 准教授 野村 光由				
<b>授業概要</b> ものづくりでは、アイデアを形にする場合、コンピュータによる設計(CAD)と加工プログラム(CAM)、そして加工(マシニングセンタ)が必要となる。本授業では、その流れを体験し、仕組みを理解する。									
<b>授業方法</b> <b>と留意点</b>		演習主体で授業を行う。わからない時は積極的に質問してください。 教育用PC、加工設備を使うため秋田県立大学本荘キャンパスで行います。							
<b>授 業 計 画</b>									
<6月8日(月)>									
第1講:「3次元CADの基礎」				准教授 高橋 武彦					
3次元設計を行う3次元CAD Solidworksの使い方									
<6月15日(月)>									
第2講:「CAMの基礎」				准教授 高橋 武彦					
CADデータから加工プログラムを生成するMasterCamの使い方									
<6月22日(月)>									
第3講:「3次元CADを用いた平面ドットアートのデザイン」				准教授 野村 光由					
実際に加工するための形状として平面ドットアートを作成									
<6月29日(月)>									
第4講:「デザインした平面アートのNCコード化」				准教授 高橋 武彦・准教授 野村 光由					
MasterCamを用いた平面ドットアートのNCプログラム化と、動作シミュレーション									
<7月6日(月)>									
第5講:「マシニングセンタによる加工」				准教授 高橋 武彦・准教授 野村 光由					
マシニングセンタを用いた平面ドットアートの加工									
<その他>この授業は、秋田県立大学本荘キャンパスを会場に開講します。									
会場 第1～4講→学部棟II205 CADコンピュータ実習室、第5講→特別実験棟 加工工場									
住所 由利本荘市土谷字海老ノ口84-4									
電話 0184-27-2000									
<b>テキスト</b>	講義内容をまとめたプリント教材を毎回配布します。								
<b>参考文献</b>	なし								
<b>開講時期</b>	前期	月曜日	17:30~19:00	<b>開講日</b>	6/8	6/15	6/22	6/29	7/6
<b>関連科目</b>	情報、数学			<b>会場</b>	県大本荘	県大本荘	県大本荘	県大本荘	県大本荘

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田県立大学					
<b>科目名</b> (サブタイトル)	<b>電子技術の最前線</b> ～電子技術はどのように使われているか～			<b>科目</b> <b>担当者</b>	(学部・学科) システム科学技術学部 電子情報システム学科 (職・氏名) 教授 青山 隆 他(5名)				
<b>授業概要</b> 電子技術は、毎日の生活を円滑、かつ快適に送るための必須の技術として、その重要性を益々高めている。最新の電子技術を5つの分野に分けて易しく説明する。									
<b>授業方法</b> <b>と留意点</b>	電子技術に興味を持つ高校生向けの内容である。物理を履修していると話が理解しやすい。								
<b>授 業 計 画</b>									
< 6月5日(金) >									
第1講: 「発光ダイオード(LED)のしくみとその使い方」 教授 青山 隆 ダイオードの構造、発光のメカニズム、使い方を学びます。									
< 6月12日(金) >									
第2講: 「液晶と光の不思議」 准教授 本間 道則 液晶ディスプレイのしくみとともに偏光や干渉など光の性質について学びます。									
< 6月19日(金) >									
第3講: 「電磁気学とその応用を見てみよう」 准教授 戸花 照雄 コピー機やモーターなど電磁気学を応用した装置の原理について学びます。									
< 6月26日(金) >									
第4講: 「電波はどのように利用されているか」 准教授 笹森 崇行 電波のいろいろな使い方を紹介します。									
< 7月3日(金) >									
第5講 「雑音のはなし」 准教授 岡本 洋 計測技術を磨き上げていくと、最後に自然界の本質に根ざした雑音が残ります。									
<b>テキスト</b>	当日、プリントを配布する。								
<b>参考文献</b>									
<b>開講時期</b>	前期	金曜日 17:30～19:00		<b>開講日</b>	6/5	6/12	6/19	6/26	7/3
<b>関連科目</b>	物理、数学、化学			<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田県立大学					
<b>科目名</b> (サブタイトル)	応用生物科学への招待			<b>科目</b> <b>担当者</b>	(学部・学科) 生物資源科学部 応用生物科学科 (職・氏名) 准教授 村口 元 他(5名)				
<b>授業概要</b> 高校で学ぶ化学や生物の知識がどのように活用されて、私たちの生活に役立つものになっていくのかを探求的視点から解説し、伝統的な手法から最新のバイオテクノロジーまで幅広く、分かりやすく専門家が解説します。									
<b>授業方法と留意点</b>	授業はオムニバス形式で行います。								
<b>授 業 計 画</b>									
<u>&lt;6月6日(土)&gt;</u>									
第1講:「モデルきのこの遺伝子機能解析」				准教授 村口 元					
ウシグソヒトヨタケを使った遺伝学的・分子生物学的研究について紹介します。									
<u>&lt;6月13日(土)&gt;</u>									
第2講:「植物ってすごい!植物は地球を変えた。」				准教授 岩崎 郁子					
植物がもつ能力について、光合成と水輸送の両面から紹介します。									
<u>&lt;6月20日(土)&gt;</u>									
第3講:「生体の情報伝達について」				教授 穂坂 正博					
動物の神経伝達・ホルモン分泌といった情報伝達機能の研究について紹介します。									
<u>&lt;6月27日(土)&gt;</u>									
第4講:「食品を科学する」				教授 秋山 美展					
何をどのように食べるかということはあなたの健康を大きく左右します。食と健康との深い関係について紹介します。									
<u>&lt;7月4日(土)&gt;</u>									
第5講「D-アミノ酸のバイオケミストリー」				助教 牟田口 祐太					
生命誕生の謎からヒトの生命維持まで、あらゆる分野に関係するD-アミノ酸研究を紹介します。									
<b>テキスト</b>	授業ごとに資料を配布する。								
<b>参考文献</b>									
<b>開講時期</b>	前期	土曜日 13:30~15:00		<b>開講日</b>	6/6	6/13	6/20	6/27	7/4
<b>関連科目</b>	生物、化学			<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田県立大学						
<b>科目名</b> (サブタイトル)	<b>植物とその生産を科学する</b> ～植物科学の最前線と生活を豊かにする 植物の不思議をひも解く～			<b>科目</b>	(学部・学科) 生物資源科学部					
				<b>担当者</b>	生物生産科学科					
					(職・氏名) 准教授 櫻井 健二 他(4名)					
<b>授業概要</b>										
人類は食料や食品、建築資材、衣料など生活上の素材を植物に依存してきました。植物研究の最前線をご紹介します、植物とその生産に関係する科学の世界へ皆さんを招待し、私達の生活をさらに豊かにする道を考えていきます。										
<b>授業方法と留意点</b>		生物生産科学科の教員によるオムニバス形式の講義です。各授業終了前に、簡単な授業の感想レポートを書いて頂きます。また、最終講(第5講)では科目全体の質疑応答や植物を科学することの討論会を実施し、科目内容の理解を深めます。主に、植物を対象とする生物(学)、植物に関連する仕事や産業、あるいは農業に関心をもつ高校生の受講を期待しています。なお、後期(10月)にも同一内容の科目を開講します。								
<b>授 業 計 画</b>										
<5月24日(日)>										
第1講: (10:30~12:00)										
「植物のからだの中の「もの」の動きを変える」 准教授 中村 進一										
<u>※12:00~12:50 昼食時間 昼食を持参ください。</u>										
第2講: (12:50~14:20)										
「乾燥ストレスや塩ストレスに強い植物の作り方」 准教授 小川 敦史										
<5月31日(日)>										
第3講: (10:30~12:00)										
「植物の不思議を解くために」 准教授 佐藤 奈美子										
<u>※12:00~12:50 昼食時間 昼食を持参ください。</u>										
第4講: (12:50~14:20)										
「神秘! リンゴの受精 ～遺伝子から結婚相手を見極める～」 准教授 櫻井 健二										
第5講: (14:30~16:00)										
「植物科学の未来を語り合おう!」 准教授 櫻井 健二										
<b>テキスト</b>	授業ごとに資料を配付します。									
<b>参考文献</b>										
<b>開講時期</b>	前期	日曜日 集中			<b>開講日</b>	5/24 10:30~	5/24 12:50~	5/31 10:30~	5/31 12:50~	5/31 14:30~
<b>関連科目</b>	生物学、農学、植物栄養学、作物学、遺伝学、果樹園芸学				<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田県立大学					
<b>科目名</b> (サブタイトル)	おもしろ生物学 ここだけの話 ～生き物の不思議を科学する～			<b>科目</b> <b>担当者</b>	(学部・学科) 生物資源科学部 生物生産科学科 (職・氏名) 教授 我彦 廣悦 他(5名)				
<b>授業概要</b> 大学では机上の勉強だけでなく、研究を通じて新しい発見をすることができます。この授業では、教科書には詳しく書かれていない生物学のおもしろい話題について、県立大学教員の研究なども交えて紹介します。									
<b>授業方法</b> <b>と留意点</b>	パワーポイントのスライドを使って授業を進めます。生物学に興味がある生徒はもちろん、そうではない生徒の受講も歓迎します。先生もぜひ参加してください。								
<b>授 業 計 画</b>									
<u>&lt;6月13日(土)&gt;</u>									
第1講：(13:30～15:00) 「生物の実験とは何か？」 生物生産科学科 教授 我彦 廣悦 実験が大切！と説いた偉人の書物を一緒に読みながら皆さんと一緒に考えます。またニンジン一個の細胞がいずれは食べられる人参になる「全能性」について学びます。									
<u>&lt;6月14日(日)&gt;</u>									
第2講：(9:30～11:00) 「いきものの形をきめる遺伝子のはなし」 アグリビジネス学科 准教授 永澤 信洋 いきものの形の決まり方とそのパズルを解く方法について、植物の花の例を主に解説します。									
第3講：(11:10～12:40) 「いきものの進化のしくみ」 生物生産科学科 准教授 佐藤 奈美子 進化のしくみについては、どんなことがわかってきているのか？現在進行中の研究を交えながら、お話ししたいと思います。									
<u>※12:40～13:20 昼食時間 昼食を持参ください。</u>									
第4講：(13:20～14:50) 「オートファジー」 生物生産科学科 助教 上田 健治 自分で自分を食べる！？～動物から植物・花粉まで～									
第5講：(15:00～16:30) 「植物ってすごい！」 応用生物科学科 准教授 岩崎 郁子 太古の地球は火星のようだった。植物は地球を変えた～人類は今、植物に学んで《人工光合成》にチャレンジ中！									
<b>テキスト</b>	スライドを印刷した資料を毎回配布します。								
<b>参考文献</b>	授業の中で紹介します。								
<b>開講時期</b>	前期	土・日曜日 集中		<b>開講日</b>	6/13 13:30～	6/14 9:30～	6/14 11:10～	6/14 13:20～	6/14 15:00～
<b>関連科目</b>				<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田県立大学			
<b>科目名</b> (サブタイトル)	生物環境科学への招待 ～緑の地球、生物資源の劣化と保全～			<b>科目</b> <b>担当者</b>	(学部・学科) 生物資源科学部 生物環境科学科 (職・氏名) 教授 日高 伸 他(4名)		
<b>授業概要</b> 水や美味しい食べ物は多くの生物が関わりあう生態系によって支えられています。世界に目を転じると地球規模での環境危機が叫ばれています。食と暮らしを支える土、森、生物に焦点をあて生態系の大切さを学習します。							
<b>授業方法と留意点</b>	基本的に、パワーポイントの投影資料による授業です。						
<b>授 業 計 画</b>							
< 7月5日(日) >							
第1講：(9:30～11:00) 「緑の地球の現状、私たちの暮らしと土のかかわり」 教授 日高 伸							
第2講：(11:10～12:40) 「生態系サービスという考え方 ～生態系はどんなふうに必要なのか、森林を例にして～」 准教授 星崎 和彦							
<u>※12:40～13:20 昼食時間 昼食を持参ください。</u>							
第3講：(13:20～14:50) 「遺伝子から見る微生物生態系と環境浄化」 助教 岡野 邦宏							
第4講：(15:00～16:30) 「データを理解するための数学」 准教授 小西 智一							
<b>テキスト</b>	なし						
<b>参考文献</b>	特になし						
<b>開講時期</b>	前期	日曜日 集中	<b>開講日</b>	7/5 9:30～	7/5 11:10～	7/5 13:20～	7/5 15:00～
<b>関連科目</b>	高校理科(特に生物・生物基礎 生態系)、数学		<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田県立大学				
<b>科目名</b> (サブタイトル)	高校生のためのアグリビジネス入門			<b>科目</b>	(学部・学科) 生物資源科学部			
				<b>担当者</b>	アグリビジネス学科			
					(職・氏名) 教授 鶴川 洋樹 他(4名)			
<b>授業概要</b> 最初にアグリビジネスの基盤である農業の生産力と担い手について学び、次に稲作の生産展開と農業政策の影響、安全安心なリンゴ生産の栽培技術、農業生産に不可欠な水利施設などの生産基盤技術について学びます。								
<b>授業方法と留意点</b>	具体的な事例を用い、専門的なことがらでも、わかりやすく話します。参加をお待ちしております。							
<b>授 業 計 画</b>								
< 6月14日(日) >								
第1講: (9:30~11:00)								
「農業の生産力と農業経営」				教授 鶴川 洋樹				
農業生産力の見方について学び、その担い手である農業経営において農業生産力がどのように形成されるのかを学ぶ。								
第2講: (11:10~12:40)								
「なぜ米価が下がるのか？」				准教授 佐藤 加寿子				
稲作を中心に農業生産力の向上と農業政策との関わりを学ぶ。								
<u>※12:40~13:20 昼食時間 昼食を持参ください。</u>								
第3講: (13:20~14:50)								
「リンゴ栽培における農薬削減技術とドリフト(農薬飛散)低減対策」				准教授 佐藤 正志				
果樹栽培で問題となる病害虫とその防除のために使用する農薬の削減、ならびに他樹種あるいは他作物への農薬飛散を低減する最新の技術について、リンゴを例にとり、スライドを見ながら学ぶ。								
第4講: (15:00~16:30)								
「農業の生産力を支える農業生産基盤の整備・保全」				准教授 永吉 武志				
農業の生産力を支える農地や農業水利施設等の役割について学ぶとともに、それら農業生産基盤を整備・保全していく上での技術的課題について考える。								
<b>テキスト</b>	講義内容をまとめたテキストを配付します。							
<b>参考文献</b>	授業の中で紹介します。							
<b>開講時期</b>	前期	日曜日 集中		<b>開講日</b>	6/14 9:30~	6/14 11:10~	6/14 13:20~	6/14 15:00~
<b>関連科目</b>	農業経営学、農業政策学、作物学、農業工学			<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学				
科目名 (サブタイトル)	哲学カフェ			科目 担当者	(学部・学科) 総合科学教育研究センター (職・氏名) 助教 鈴木 祐丞			
<b>授業概要</b> 哲学とは、とことんまで考え抜くという営みであり、そのための対話の場が「哲学カフェ」です。生き方をめぐるいくつかの問題について、打ち解けた雰囲気の中、けれども真剣に、思索と対話をしてみましょう。								
<b>授業方法と留意点</b>		90分の授業のうち、前半は、哲学者の思想を紹介するなどして、問題についての説明をします。後半に、参加者全員でその問題について対話します。 本科目は受講者の対話を重視するため、受講者の上限を15名程度に限定します。						
<b>授 業 計 画</b>								
<u>&lt; 6月5日(金) &gt;</u> 第1講：「そもそも(なぜ)対話すべきなのか」 真理を目指すという共通理解のもと、言語を武器にして行われる戦い、それが対話です。まず、そもそもそのような対話という営みは必要なのかどうか、考えてみましょう。								
<u>&lt; 6月12日(金) &gt;</u> 第2講：「われわれはベジタリアンになるべきか」 わたしたちは動物にどれくらい配慮をすべきなのでしょう。仮に、動物の苦しみに対して、人間のそれと同じだけの配慮をするべきなら、わたしたちは肉食を止める必要がでてきます。								
<u>&lt; 6月19日(金) &gt;</u> 第3講：「裕福な国の人には、貧しい国の人のために寄付をする義務があるか」 ある倫理学者は、その義務があると断言しています。それは、ほとんどの日本人は所得の5%くらいを寄付に回す義務がある、ということを意味します。わたしたちはどうすべきでしょうか。								
<u>&lt; 6月26日(金) &gt;</u> 第4講：「生きることに(どのような)意味があるのか」 ニーチェという哲学者は、生きることに意味などはなく、それでも自殺せずに生き続けることを説きます。あなたにとって、生きることに(どのような)意味があるのでしょうか。								
<b><u>【先着15名で募集を締め切ります】</u></b>								
テキスト	資料を配付します。							
参考文献	授業の中で紹介します。							
開講時期	前期	金曜日	17:30~19:00	開講日	6/5	6/12	6/19	6/26
関連科目	哲学、倫理学			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ



平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田県立大学		
<b>科目名</b> (サブタイトル)	自分の心を理解して、未来を考える			<b>科目</b>	(学部・学科) 総合科学教育研究センター	
				<b>担当者</b>	(職・氏名) 准教授 渡部 昌平	
<b>授業概要</b> あなたのやりたいことは何ですか?何が面白くて、何を頑張りましたか?誰に憧れ、誰を尊敬しましたか?将来どういう場面でどういう行動(仕事)をすると自分は満足できそうか、整理したいと思います。						
<b>授業方法と留意点</b>	資料(プリント)を配付して、それに従って話していきます。各種ワークを活用し、体験的にも理解できるようにしたいと考えています。					
<b>授 業 計 画</b>						
<7月31日(金)>						
第1講:(9:30~11:00) 「自分を理解する」 自分のこれまでの振り返って、自分の興味や関心、価値観、傾向や方向性を理解する。						
第2講:(11:10~12:40) 「自分と周囲・社会との関係を整理する」 自分が周囲や社会からどう影響を受け、これから周囲や社会とどうかかわっていきたいのかを整理する。						
<u>※12:40~13:20 昼食時間 昼食を持参ください。</u>						
第3講:(13:20~14:50) 「自分の目標を考える・未来を考える」 これまでの学びを踏まえた自分の目標・未来づくり、目標・未来の宣言						
<b>テキスト</b>	講義内容に沿った資料を毎回配付します。					
<b>参考文献</b>	授業の中で紹介します。					
<b>開講時期</b>	前期	夏期集中(金曜日)	<b>開講日</b>	7/31 9:30~	7/31 11:10~	7/31 13:20~
<b>関連科目</b>	キャリア教育、進路指導		<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	国際教養大学					
科目名 (サブタイトル)	国際教養学への招待 ~Invitation to International Liberal Arts~	科目 担当者	(学部・学科) 国際教養学部 (職・氏名) 教授 Alexander Dolin 他(4名)					
授業概要	世界を理解するには何が重要か、大学での「学問」がいかに関心を持てるのか、国際感覚を身に付けるには高校時代に何を準備すべきかなどを国際教養大学の教員がそれぞれの専門分野の研究結果を踏まえ、様々な角度から指導します。							
授業方法と留意点	授業は、日本語で行われます。演習やワークショップ形式を中心に行うため、積極的に授業に参加することが期待されます。なお、受講者による事前準備は必要ありません。							
<b>授 業 計 画</b>								
<u>&lt; 6月6日(土) &gt;</u> 第1講(13:30~15:00) 「The Realm of Russian Architecture」(ロシア建築の王国) 教授 Alexander DOLIN The lecture features the masterpieces of Russian architecture for a thousand years (10-19 cc.). Great cathedrals, beautiful churches, monasteries and royal palaces will illustrate the unique cultural traditions of Russian empire in the course of history. (講義は日本語で行います)								
<u>&lt; 6月13日(土) &gt;</u> 第2講(13:30~15:00) 「『戦後70年』を(に)考える」 教授 水野 智仁 今年は先の大戦の終戦から70年目にあたり、年明け早々から既に「総理大臣談話」等がメディア上の話題となっています。本講では、「戦後70年」の持つ意味合いと、この節目の年を機会に我々が考えるべき諸課題について話し合っていくことにします。(講義は日本語で行います)								
<u>&lt; 7月4日(土) &gt;</u> 第3講(13:30~15:00) 「多文化共生とやさしい日本語」 助教 嶋 ちはる 外国人とコミュニケーションをとるには、英語が話せればいいのか? 英語がわからない人にはどうする? 日本に定住する外国人が増加し、彼らの国籍や言語文化的背景も多様化している中、外国人と日本語でやりとりをするにはどうしたらいいのか、みなさんが普段使っている日本語を振り返りながら考えたいと思います。(講義は日本語で行います)								
<u>&lt; 7月11日(土) &gt;</u> 第4講(13:30~15:00) 「Introduction to TOEFL®ITP (Institutional Test Program)」 講師 田金 雄一 この授業ではTOEFL®ITPの準備をする手助けをします。 AIUでは英語集中プログラム(EAP)のクラス分けや、海外大学の留学申請などにTOEFL®ITPが利用されています。この授業を通して、TOEFL®ITPとはどのような試験なのか、そして高スコア獲得に必要な文法や単語の知識・長文の読み方・リスニングの勉強の仕方などを学びます。(講義は日本語で行います)								
テキスト								
参考文献								
開講時期	前期	土曜日	13:30~15:00	開講日	6/6	6/13	7/4	7/11
関連科目				会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		日本赤十字秋田看護大学					
<b>科目名</b> (括弧内)	高校生のための看護学入門 ～「生きる」を支える人になる～			<b>科目</b>	(学部・学科) 看護学部 看護学科				
				<b>担当者</b>	(職・氏名) 准教授 志賀 くに子				
<b>授業概要</b> 各専門領域の看護やその活動、また赤十字と看護を紹介することで、看護のこころ、ケアについて理解と関心を深める。									
<b>授業方法と留意点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オムニバス形式で下記担当者によるリレー形式で講義をすすめる。</li> <li>・講義は、日本赤十字秋田看護大学にて行う。</li> </ul>								
<b>授 業 計 画</b>									
< 8月4日(火) >									
第1講：(9:30～11:00)									
高校生のための基礎看護学「安全で確かな与薬」 准教授 酒井 志保									
第2講：(11:10～12:40)									
高校生のための成人看護学「病をながく患うひとりに寄り添う」									
講師 齋藤 貴子									
※12:40～13:20 昼食時間 (昼食を持参ください)									
第3講：(13:20～14:50)									
高校生のための老年看護学「高齢者体験」									
教授 高田 由美・講師 佐藤 美恵子・助教 小野 麻由子									
< 8月5日(水) >									
第4講：(9:30～11:00)									
高校生のための母性看護学「母性看護学と助産学」 准教授 猿田 了子									
第5講：(11:10～12:40)									
高校生のための小児看護学「子どもの特徴と小児保健」									
准教授 大高 恵美・助教 鈴木 美里									
<その他>この授業は、日本赤十字秋田看護大学を会場に開講します。									
住所 秋田市上北手猿田字苗代沢17-3									
電話 018-829-3983(教務係)									
秋田駅東口2番のりばからバス15分 日赤病院前下車(330円)									
<b>テキスト</b>	講義内容をまとめたプリント教材を毎回配布します。								
<b>参考文献</b>	授業の中で紹介します。								
<b>開講時期</b>	前期	夏季集中(火・水曜日)	<b>開講日</b>	8/4 9:30～	8/4 11:10～	8/4 13:20～	8/5 9:30～	8/5 11:10～	
<b>関連科目</b>			<b>会場</b>	日赤秋田看護大学	日赤秋田看護大学	日赤秋田看護大学	日赤秋田看護大学	日赤秋田看護大学	

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田公立美術大学				
<b>科目名</b> (サブタイトル)	<b>【地域×アート、地域×デザイン】</b>			<b>科目担当者</b>	(学部・学科) 社会貢献センター (職・氏名) 教授 五十嵐 潤			
<b>授業概要</b> 地域におけるアートやデザインの果たす役割を、美術展運営、作品制作、町の景観、商品開発などの異なる視点から、事例をもとに考察する。								
<b>授業方法と留意点</b>								
<b>授 業 計 画</b>								
<u>&lt; 6月20日(土) &gt;</u>								
第1講：(13:30~15:00) 「 <b>地域×アート 1 魅力を作る、伝える</b> 」 アーツ&ルーツ専攻：教授 藤 浩志 多様なアートワークやプロジェクト、そして十和田現代美術館での活動を例に、地域資源と美術表現の可能性、魅力を解説します。								
第2講：(15:15~16:45) 「 <b>地域×デザイン 1 町の景観と商品のかかわり</b> 」 景観デザイン専攻：教授 渡邊 有一 地域を魅力的にする方法としての「町の景観デザイン」、その手がかりを商品計画の考え方から解説します。								
<u>&lt; 6月27日(土) &gt;</u>								
第3講：(13:30~15:00) 「 <b>地域×アート 2 地域に根ざす</b> 」 アーツ&ルーツ専攻：准教授 皆川 嘉博 ものづくりデザイン専攻：准教授 熊谷 晃 ルーツとしての作品制作を实践して来た彫刻家と伝統や地域に根ざした素材としての漆の魅力を追求して来た工芸作家が創作する立場から解説します。								
第4講：(15:15~16:45) 「 <b>地域×デザイン 2 デザインが変わる</b> 」 社会貢献センター：教授 五十嵐 潤 秋田、東北を中心に各地の伝統工芸などの産業がデザインによって変わり、見直されて来ていることを解説します。								
<b>テキスト</b>	適宜配布します。							
<b>参考文献</b>	適宜配布します。							
<b>開講時期</b>	前期	土曜日 集中		<b>開講日</b>	6/20 13:30~	6/20 15:15~	6/27 13:30~	6/27 15:15~
<b>関連科目</b>				<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		聖霊女子短期大学					
<b>科目名</b> (サブタイトル)	言葉の世界へようこそ ～言語学への招待～		<b>科目</b> <b>担当者</b>	(学部・学科) 生活文化科 (職・氏名) 講師 ジョン・サーロー					
<b>授業概要</b> 何気ない気持ちで毎日使っている言語(ことば)を意識する。コミュニケーションの観点から言葉の大切さや面白さを体験させる。									
<b>授業方法と留意点</b>	参加者数により変わるが、講義、討論とグループ・ワークを行う。								
<b>授 業 計 画</b>									
< 6月2日(火) >									
第1講: 「言語学の定義」			基本的な概念及びこれから使う用語の説明						
< 6月9日(火) >									
第2講: 「音声学と音韻論」			発音の仕方						
< 6月16日(火) >									
第3講: 「語形論・統語論」			単語の作り方・語順・文構造						
< 6月23日(火) >									
第4講: 「意味論・心理言語学」			単語に意味はあるのか						
< 6月30日(火) >									
第5講: 「社会言語学・方言学」			年齢・性別などによる言葉の使い方						
<b>テキスト</b>	なし(プリントを授業中に配布する)								
<b>参考文献</b>	なし								
<b>開講時期</b>	前期	火曜日	17:30~19:00	<b>開講日</b>	6/2	6/9	6/16	6/23	6/30
<b>関連科目</b>				<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		聖霊女子短期大学					
<b>科目名</b> (サブタイトル)	ようこそ保育の道へ			<b>科目</b>	(学部・学科)生活文化科				
				<b>担当者</b>	(職・氏名)教授 横山 智也 他(5名)				
<b>授業概要</b> 生活こども専攻で開講されている「保育原理」「こどもの図画工作」「保育内容表現」「幼児理解」「こどもの音楽」の中から下記のような内容で5人の先生が授業を展開します。									
<b>授業方法と留意点</b>	講義と演習を組み合わせ高生にわかりやすく授業します。特別準備することはありませんので楽しく参加してください。								
<b>授 業 計 画</b>									
<u>&lt;5月30日(土)&gt;</u>									
第1講:「ようこそ保育の道へ」			教授 山田 節子						
幼稚園はどの国で生まれたか知っていますか。意外に知られていない幼児教育についての歴史を振り返ります。また保育者(幼稚園教諭、保育士)にとっての大切な資質について考えていきたいと思えます。									
<u>&lt;6月6日(土)&gt;</u>									
第2講:「色はなぜ見えるのか」			教授 横山 智也						
太陽の光がモノの色を決めています。そこには波長というものがあります。波長と色の関係、色が見える仕組みなどを解説します。									
<u>&lt;6月20日(土)&gt;</u>									
第3講:「こどもの遊び」			講師 畠山 君子						
こどもの心を豊かに育てる遊びはたくさんあります。あなたも一緒に楽しく体験してみませんか。									
<u>&lt;6月27日(土)&gt;</u>									
第4講:「こどもを援助する～絵画療法に触れてみよう～」			講師 織田 栄子						
こどもが伸び伸びと自分を出せるような心理的援助法のひとつである絵画療法について学び、実際に体験することができます。									
<u>&lt;7月4日(土)&gt;</u>									
第5講:「うたあそびとミュージックベル」			講師 佐藤 眞由子						
音楽にあわせて手話をしたり、踊ったり、手遊びをします。ミュージックベルの体験もできます。									
<b>テキスト</b>	プリント配付								
<b>参考文献</b>									
<b>開講時期</b>	前期	土曜日	13:30~15:00	<b>開講日</b>	5/30	6/6	6/20	6/27	7/4
<b>関連科目</b>				<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		聖霊女子短期大学					
<b>科目名</b> (サブタイトル)	<b>食品と栄養の基礎知識</b>			<b>科目</b>	(学部・学科)生活文化科				
				<b>担当者</b>	(職・氏名)教授 塚田 三香子 他(5名)				
<b>授業概要</b>									
栄養士養成課程で学ぶ栄養学、食品学、調理学、臨床栄養学、食品衛生学といった分野について、基礎的で簡単な実験や実習も取り入れながら解説する。									
<b>授業方法と留意点</b>	授業の目的は高校生向けに食品と栄養に関する正しい知識を伝え、食生活に興味をもってもらうことである。これを機会に自分自身の食生活を振り返り、健康づくりに役立ててほしい。資料は各講師が講義前にプリントとして配付する。また実験や実習に必要なものも講師が準備するので、受講生の準備は筆記用具のみでよい。								
<b>授 業 計 画</b>									
<5月30日(土)>									
第1講:「健康と栄養」			准教授 進藤 祥子						
身体と栄養について学び、実際に体組成計(体重計に体脂肪や筋肉量の測定機能などがついた計器)を用いて自己の身体状況を把握し、栄養状態について考えます。									
<6月6日(土)>									
第2講:「食事調査とは」			講師 高山 裕子						
食事を評価する「食事調査」を適切に行うことは、栄養士になるために必要なスキルの1つです。食事調査の種類、方法の基本を学び、フードモデルや計算ソフトを用いて、食生活の傾向分析を体験してみましょう。									
<6月20日(土)>									
第3講:「噛んで食べることの大切さ」			准教授 長嶋 智子						
食物を噛んで食べることはこどもの時の離乳食や幼児食で発達に合わせて上手にできるようになります。最近、こども達の食べ方に変化が起こっています。その原因と将来への影響について学びましょう。									
<6月27日(土)>									
第4講:「食品成分とその働きについて」			教授 三森 一司						
身近な食品にどのような栄養素が含まれ、それらはどのような働きをしているのか理解しましょう。									
<7月4日(土)>									
第5講:「食のリスクとは」			教授 塚田 三香子						
食品の放射能汚染、ノロウイルスなど、食の安全性については話題が豊富ですが、食生活を守るために現在なされていること、私たちがすべきことを学びましょう。									
<b>テキスト</b>	配付資料								
<b>参考文献</b>	定めない								
<b>開講時期</b>	前期	土曜日	13:30~15:00	<b>開講日</b>	5/30	6/6	6/20	6/27	7/4
<b>関連科目</b>	生物、化学、家庭科、保健体育			<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		日本赤十字秋田短期大学			
<b>科目名</b> (サブタイトル)	暮らしを創る介護福祉士の役割 ～「生きる」を支える人になる～		<b>科目</b> <b>担当者</b>	(学部・学科) 介護福祉学科 (職・氏名) 教授 高橋 美岐子			
<b>授業概要</b>	① 介護福祉士の歴史や現状を理解します。 ② 暮らしを支える介護福祉士の役割を理解します。 ③ 高齢者や障がい者の「生活」に焦点をあて講義と演習で理解を深めます。						
<b>授業方法と留意点</b>	その人らしさを大切にする生活支援と介護福祉士の役割を理解するため、講義と実技演習による授業を展開します。						
<b>授 業 計 画</b>							
<p>&lt; 7月23日(木) &gt;</p> <p>第1講：(13:00～14:30) 「人間の尊厳を支える介護福祉活動と介護福祉士の役割」 講師 佐藤 沙織</p> <p>第2講：(14:45～16:15) 「生活支援技術の実際」 助教 松橋 朋子 ※演習：動きやすい服装、上履きを持参してください</p> <p>&lt; 7月30日(木) &gt;</p> <p>第3講：(13:00～14:30) 「高齢者及び障がい者の生活支援」 助教 松橋 朋子</p> <p>第4講(14:45～16:15) 「生活支援におけるレクリエーション」 講師 佐藤 沙織 ※演習：動きやすい服装、上履きを持参してください</p> <p style="text-align: center;"><u>※講義の先生が変更になる可能性があります。</u></p>							
<b>テキスト</b>	講義内容をまとめたプリント教材を毎回配布します。						
<b>参考文献</b>	授業の中で紹介します。						
<b>開講時期</b>	前期	夏期集中(木曜日)	<b>開講日</b>	7/23 13:00～	7/23 14:45～	7/30 13:00～	7/30 14:45～
<b>関連科目</b>			<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ



## 平成27年度高大連携授業&lt;前期&gt;授業要目(科目概要)

## Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		聖園学園短期大学					
<b>科目名</b> (サブタイトル)	楽しく学べる保育入門 ～子どもとともに歩む保育とは～		<b>科目</b> <b>担当者</b>	(学部・学科) 保育科 (職・氏名) 教授 内藤 裕子 他(5名)					
<b>授業概要</b> 本学保育科で開講している保育関係科目を、複数の教員がオムニバス形式で紹介して、保育の理解につなげます。									
<b>授業方法と留意点</b>	座学形式の講義科目と実際に動きを伴った演習科目の組み合わせで授業を行います。子どもや保育に興味、関心があれば、事前に難しい知識は必要ありません。								
<b>授 業 計 画</b>									
< 6月3日(水) >									
第1講: 「保育のおもしろさ -子どもと遊び- (教育・保育実習)」 講師 猿田 興子									
< 6月10日(水) >									
第2講: 「音楽はリズム・メロディ・ハーモニー(音楽)」 助教 櫻庭 優佳									
< 6月17日(水) >									
第3講: 「Let's try! 運動遊び!(幼児体育)」 教授 内藤 裕子									
< 6月24日(水) >									
第4講: 「大人も楽しむ児童文学(文学)」 講師 大原 かおり									
< 7月1日(水) >									
第5講: 「福祉の初歩(福祉基礎理論)」 講師 藤原 法生									
<b>テキスト</b>									
<b>参考文献</b>									
<b>開講時期</b>	前期	水曜日	17:30~19:00	<b>開講日</b>	6/3	6/10	6/17	6/24	7/1
<b>関連科目</b>				<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田職業能力開発短期大学校							
<b>科目名</b> (サブタイトル)	CADによるものづくり体験 ～二次元・三次元CADを利用した 製品の設計と製作～			<b>科目</b>	(学部・学科) 生産技術科						
				<b>担当者</b>	(氏名) 田山 英臣、旁川 文彰、 大槻 彰、佐藤 久美						
<b>授業概要</b> CADによる製品設計を行い、レーザ加工により作成した部品を組み立てることで、コンピュータを利用した設計方法やものづくりの世界を体験する。											
<b>授業方法</b>	設計・製作・組立てを行う。										
<b>と留意点</b>	ものづくりに興味がある学生を対象とする。										
<b>授 業 計 画</b>											
< 7月28日(火) >											
《CAD/CAM実習》											
第1講: (10:30~12:00)											
「CADを利用したものづくりについて学ぶ」											
※12:00~13:00 昼食時間 (昼食を持参ください)											
第2講: (13:00~14:30)											
「CADの概要および操作方法について学ぶ」											
第3講: (14:40~16:10)											
「CADを使用して設計してみる」											
< 7月29日(水) >											
《実習》											
第4講: (10:30~12:00)											
「部品・工具および組立方法について学ぶ」											
※12:00~13:00 昼食時間 (昼食を持参ください)											
第5講: (13:00~14:30)											
「製作実習①」											
第6講: (14:40~16:10)											
「製作実習②」											
<p>&lt;その他&gt;この授業は、秋田職業能力開発短期大学校を会場に開講します。</p> <p>住所 大館市扇田道下6-1 (秋北バス「市役所前」バス停より徒歩15分)</p> <p>電話 0186-42-5700</p>											
<b>テキスト</b>	自作テキスト・資料										
<b>参考文献</b>											
<b>開講時期</b>	前期	夏季集中(火・水曜日)			<b>開講日</b>	7/28 10:30~	7/28 13:00~	7/28 14:40~	7/29 10:30~	7/29 13:00~	7/29 14:40~
<b>関連科目</b>					<b>会場</b>	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田職業能力開発短期大学校						
<b>科目名</b> (サブタイトル)	ソフトウェアのしくみ ～ロボットはどうして動くの?～		<b>科目</b> <b>担当者</b>	(学部・学科) 電子情報技術科 (氏 名) 徳田 孝明						
<b>授業概要</b> スマフォ・ゲーム機・車などの身の回りの機器には機器を動作させるためのソフトウェアが入っています。子供の頃遊んだレゴブロックにコンピュータを組み込んだロボットを動かして、ソフトウェアのしくみを理解しよう!										
<b>授業方法と留意点</b> ロボットのプログラミングを通して、ものづくりの楽しさと難しさを学びながら、将来の進路を考えるための参考になれば幸いです。ソフトウェアを全く知らない方でもどしどし参加してください。										
<b>授 業 計 画</b>										
< 7月23日(木) >										
第1講: (10:30~12:00) 「ソフトウェアを知ろう」 ・ソフトウェアとは ・ソフトウェアの成り立ち ・ソフトウェアに関する職業とは										
<u>※12:00~13:00 昼食時間 (昼食を持参ください)</u>										
第2講: (13:00~14:30) 「プログラムを知ろう①」 ・プログラムとは										
第3講: (14:40~16:10) 「プログラムを知ろう②」 ・プログラムを作ってみよう										
< 7月24日(金) >										
第4講: (10:30~12:00) 「ロボットを動かしてみよう①」 ・モーターやセンサーとは										
<u>※12:00~13:00 昼食時間 (昼食を持参ください)</u>										
第5講: (13:00~14:30) 「ロボットを動かしてみよう②」 ・センサーを使ってみよう ・ロボットを動かしてみよう										
第6講: (14:40~16:10) 「コースを走らせてみよう」 ・ETロボコンの競技コースをロボットが激走 ・ロボット(プログラム)をチューニングしてみよう										
<その他>この授業は、秋田職業能力開発短期大学校を会場に開講します。 住所 大館市扇田道下6-1 (秋北バス「市役所前」バス停より徒歩15分) 電話 0186-42-5700										
<b>テキスト</b>	自作テキスト・資料									
<b>参考文献</b>										
<b>開講時期</b>	前期	夏季集中(木・金曜日)		<b>開講日</b>	7/23 10:30~	7/23 13:00~	7/23 14:40~	7/24 10:30~	7/24 13:00~	7/24 14:40~
<b>関連科目</b>	ソフトウェア工学、組み込みシステム工学、組み込みソフトウェア実習			<b>会場</b>	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大

平成27年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		<b>大学等名</b>		秋田職業能力開発短期大学校							
<b>科目名</b> (サブタイトル)	<b>模型でさぐる建物の空間構成</b>			<b>科目</b>	(学部・学科) 住居環境科						
				<b>担当者</b>	(氏名) 浅倉 卓也						
<b>授業概要</b> 建築物を表現するためには、図面やCG、模型など様々な方法があります。この講座ではリートフェルトの建築作品や家具を模型で製作しながらその空間構成について考えてみましょう。											
<b>授業方法と留意点</b>	建築模型と聞くと製作が大変なイメージがありますが、製作には当校学生のサポートが付きまします。設計図から模型として立体的な建物になるプロセスと楽しさを授業のなかで感じ取ってください。										
<b>授 業 計 画</b>											
<7月28日(火)>											
第1講：(10:30~12:00)「建築物の表現方法をさぐってみよう」 ・平面から立体へ ・CGによる表現と模型表現 ・設計プロセスのなかの建築模型表現											
<u>※12:00~13:00 昼食時間 (昼食を持参ください)</u>											
第2講：(13:00~14:30)「有名建築家の作品をみてみよう」 ・リートフェルトの代表的な建築作品とその特徴											
第3講：(14:40~16:10)「建築模型のつくりかた」 ・建築模型製作の道具と材料 ・建築模型の製作手順 ・リートフェルトのレッドアンドブルーチェアの模型を製作											
<7月29日(水)>											
第4講：(10:30~12:00)「建築模型を製作してみよう①」 ・リートフェルトのシュレーダー邸の模型を製作											
<u>※12:00~13:00 昼食時間 (昼食を持参ください)</u>											
第5講：(13:00~14:30)「建築模型を製作してみよう②」											
第6講：(14:40~16:10)「建築模型を製作してみよう③」 ・建築模型を使って空間構成を考える ・まとめ											
<その他>この授業は、秋田職業能力開発短期大学校を会場に開講します。 住所 大館市扇田道下6-1 (秋北バス「市役所前」バス停より徒歩15分) 電話 0186-42-5700											
<b>テキスト</b>	自作テキスト、資料										
<b>参考文献</b>											
<b>開講時期</b>	前期	夏季集中(火・水曜日)			<b>開講日</b>	7/28 10:30~	7/28 13:00~	7/28 14:40~	7/29 10:30~	7/29 13:00~	7/29 14:40~
<b>関連科目</b>	建築プレゼンテーション、建築史				<b>会場</b>	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大